

「豊かな心を育て、生命や人権を尊重する 態度を育む教育」



杉田 洋先生を年間講師としてお招きし、特別活動、特別の教科 道徳、総合的な学習を柱に人権尊重教育に取り組んでいます。（写真は、3年生学級活動）



人権擁護委員の方をお招きして、道徳の授業で人権教室教材「いっちゃん、ごめんね」をとおして、思いやりについて学びました。（2年生 人権の花運動）

「豊かな心を育て、生命や人権を尊重する態度を育む教育」のために、令和6・7年度人権尊重教育推進校として、「自分のことも相手のことも大切にできる児童の育成～自尊感情の醸成と話し合い活動の充実を通して～」を目指して取り組んでいます。内容については、人権に関わる普遍的な概念を念頭に置き人権尊重の理念について指導する「普遍的な視点からの取組」と人権課題に関わる差別意識の解消を目指して指導する「個別的な視点からの取組」を柱に取り組んでいます。「自分を大切にできる児童の育成」には、自尊感情の醸成が必要と考え、アンケートの実施の結果「自分のことが好きですか」の肯定的な回答が約49%（5月）から約71%になりました。

今後は、教員の変容も含めてアンケートを実施し、人権尊重教育の充実を図っていききたいと思います。